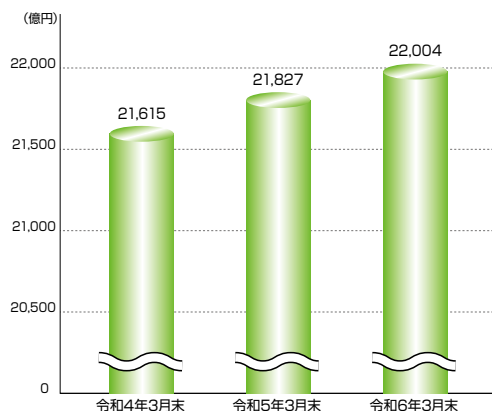


■ 事業の概況

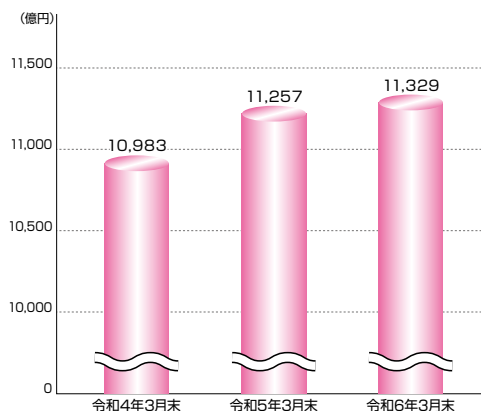
● 預積金

地域の皆さまからのご支持により個人・法人預金ともに増加し、令和6年3月末の預積金残高は、2兆2,004億円（前年度末比176億円、0.8%増加）となりました。



● 貸出金

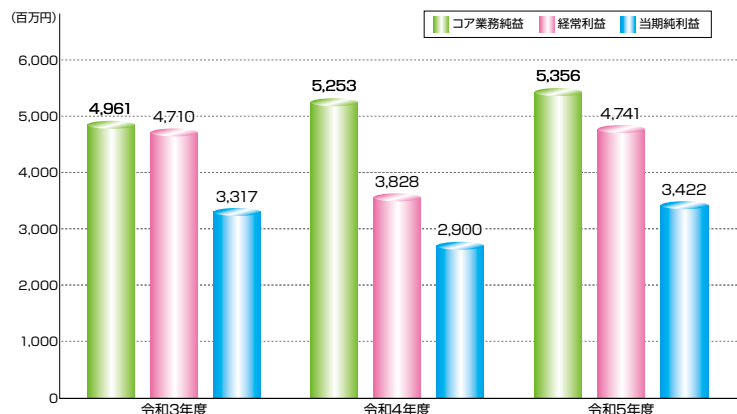
地域の皆さまの資金ニーズに積極的に対応した結果、令和6年3月末の貸出金残高は、1兆1,329億円（前年度末比72億円、0.6%増加）となりました。



● 損益の状況

資金運用収益の増加および経費の減少により、コア業務純益は前年対比1.9%増加の53億56百万円となりました。

新型コロナウイルスによる影響を見込んで別途計上していた引当金の取り崩しなどにより与信費用が減少し、経常利益は前年対比23.8%増加の47億41百万円、当期純利益は同18.0%増加の34億22百万円となりました。



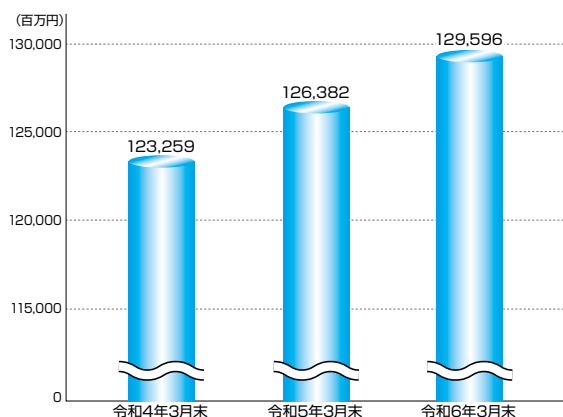
※コア業務純益とは、業務純益から一時的な変動要因（一般貸倒引当金や国債等債券関係損益）の影響を除いたものであり、金融機関の基本業務による収益力を表します。

● 自己資本（単体）

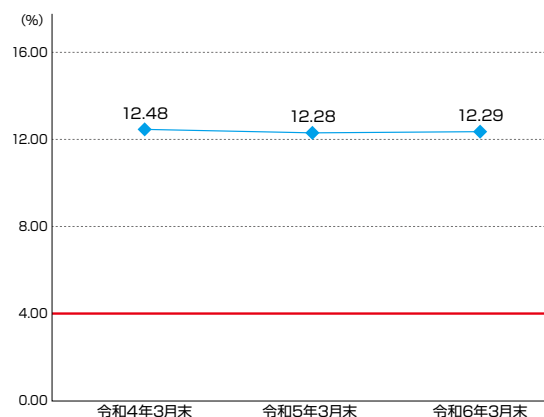
収益性を重視した余資運用に努めたことや、当期純利益の増加により令和6年3月末の自己資本比率は12.29%となりました。

同比率は、国内基準の4%を大きく上回っており、問題なく安心してお取引いただける水準を維持しております。

● 自己資本額の推移



● 自己資本比率の推移



●貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	令和4年度 (5年3月31日現在)	令和5年度 (6年3月31日現在)
(資 産 の 部)		
現 金	19,534	17,265
預 け 金	487,532	453,913
買 入 金 銭 債 権	3,844	5,671
金 銭 の 信 託	2,400	—
有 価 証 券	891,760	879,497
貸 出 金	1,125,715	1,132,929
外 国 為 替	553	310
そ の 他 資 産	13,158	16,687
有 形 固 定 資 産	24,183	23,821
無 形 固 定 資 産	84	83
繰 延 税 金 資 産	6,873	5,321
債 務 保 証 見 返	511	437
貸 倒 引 当 金	△ 5,096	△ 5,160
うち個別貸倒引当金	△ 3,972	△ 4,158
資 産 の 部 合 計	2,571,055	2,530,778

(単位:百万円)

科 目	令和4年度 (5年3月31日現在)	令和5年度 (6年3月31日現在)
(負 債 の 部)		
預 金 積 金	2,182,786	2,200,460
譲 渡 性 預 金	7,248	7,248
借 用 金	245,732	179,100
外 国 為 替	0	4
そ の 他 負 債	13,581	12,765
賞 与 引 当 金	937	933
役 員 賞 与 引 当 金	20	25
退 職 給 付 引 当 金	7,353	7,365
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	198	217
睡眠預金払戻損失引当金	151	149
偶 発 損 失 引 当 金	80	124
債 務 保 証	511	437
負 債 の 部 合 計	2,458,602	2,408,832
(純 資 産 の 部)		
出 資 金	1,209	1,168
利 益 剰 余 金	124,193	127,555
会 員 勘 定 合 計	125,402	128,723
その他有価証券評価差額金	△ 12,949	△ 6,777
評価・換算差額等合計	△ 12,949	△ 6,777
純 資 産 の 部 合 計	112,452	121,946
負債及び純資産の部合計	2,571,055	2,530,778

●損益計算書

(単位:百万円)

科 目	令和4年度 (4年4月1日～5年3月31日)	令和5年度 (5年4月1日～6年3月31日)
経 常 収 益	21,636	21,497
資 金 運 用 収 益	18,837	18,925
貸 出 金 利 息	10,230	10,099
預 け 金 利 息	492	479
有価証券利息配当金	7,882	8,108
その他の受入利息	232	237
役 務 取 引 等 収 益	2,217	2,204
そ の 他 業 務 収 益	358	251
そ の 他 経 常 収 益	223	115
経 常 費 用	17,808	16,756
資 金 調 達 費 用	376	536
預 金 利 息	374	538
給付補填備金繰入額	10	7
譲渡性預金利息	1	1
その他の支払利息	△ 10	△ 11
役 務 取 引 等 費 用	1,133	1,166
そ の 他 業 務 費 用	9	321
経 費	14,656	14,405
そ の 他 経 常 費 用	1,631	326
経 常 利 益	3,828	4,741
特 別 利 益	214	0
固 定 資 産 処 分 益	214	0
特 別 損 失	53	25
固 定 資 産 処 分 損	53	0
減 損 損 失	—	25
税 引 前 当 期 純 利 益	3,989	4,715
法人税、住民税及び事業税	1,067	1,317
法 人 税 等 調 整 額	22	△ 23
法 人 税 等 合 計	1,089	1,293
当 期 純 利 益	2,900	3,422
繰 越 金 (当 期 首 残 高)	8,083	10,923
当 期 未 処 分 剰 余 金	10,983	14,345

令和5年度は、原材料価格の高騰などの資金ニーズへの対応や、コロナ対応融資返済の本格化を踏まえた資金繰りや経営改善などの支援に取り組みました。

また、販路拡大やビジネスマッチング、補助金申請、人材紹介、事業承継、資産形成など、お取引先のニーズに沿ったきめ細やかな支援を行いました。

瀬戸信用金庫 オリジナルキャラクター



第12次中期経営計画 アクションプログラム (令和5年4月～令和8年3月)

ビジョン

「地域とともに」

～地域・お取引先・当金庫「三方よし」の実現～



地域

お取引先

三方
よし

当金庫(職員)

基本戦略・重点施策

取組テーマ

頼りにされる信用金庫

基本戦略 1

課題解決への取組み

- ・本業支援、伴走支援の推進
- ・SDGs、脱炭素に向けた取組支援
- ・デジタル技術の活用
- ・商品、サービスの充実
- ・地域創生の推進
- ・お客さま本位の業務運営の推進

「コンサルティング」「サポート」「アフターフォロー」
の更なる強化

基本戦略 2

経営基盤の強化

- ・収益力の強化
- ・DXの推進による業務改革
- ・生産性向上(業務プロセスの最適化)
- ・組織の機能強化
(営業体制・店舗、本部と営業店の連携)

基本戦略 3

内部管理態勢の高度化

- ・リスク管理態勢の高度化
- ・業務継続態勢の実効性向上
- ・サイバーセキュリティ対策の高度化
- ・マネー・ローndリング対策の高度化
- ・コンプライアンスの徹底

基本戦略 4

「人財」の育成・活用

- ・働きやすく、やりがいのある職場づくり
- ・専門性の高い人材の育成
- ・女性、シニア職員の活躍推進
- ・「企画力」「考動力」ある職員の育成
- ・評価制度の見直し

「課題解決力の向上」に向けた取組み

せとしんSDGs宣言

表明日:令和元年12月3日

瀬戸信用金庫はSDGsへの取組みを通じて、持続可能な地域社会の実現に貢献いたします。

当金庫はこれまで永きにわたり「地域社会への貢献」などを経営の基本方針に掲げ、さまざまな事業活動に取り組んできましたが、それらの取組みが、国連が提唱するSDGsの理念や目指すゴールに合致しており、「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に向けた取組みを推進するため、令和元年12月に「せとしんSDGs宣言」を表明しました。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGs(エス・ディー・ジーズ)とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」です。「誰も置き去りにしない」という基本理念のもと、2030年までに達成を目指す世界共通の目標として、17のゴールと169のターゲットが定められています。この目標達成に向けて、政府だけでなく、自治体や企業等がそれぞれ協力・連携することが求められています。



- ◆資産運用セミナーを通じた資産形成支援
- ◆NISA推進による資産形成支援



- ◆あいち・じもと農林漁業成長応援「食」と「農」の大商談会を通じた6次産業化支援



- ◆役職員の就業時間中禁煙
- ◆金庫敷地内全面禁煙
- ◆各営業店へのAED(自動体外式除細動器)設置
- ◆ATM画面等への抗ウイルス・抗菌フィルムの導入



- ◆お客様向け各種セミナーの開催
- ◆すみれの苗の寄贈を通じた情操教育
- ◆せとしんすみれカップジュニアサッカー大会を通じた青少年の健全な育成
- ◆職場体験教室の実施
- ◆大学等との連携・協力
- ◆瀬戸特別支援学校の「全国ボッチャ選抜甲子園」出場支援
- ◆金融経済教育の実施



- ◆多様な働き方に対応する人事制度の導入
- ◆あいち女性輝きカンパニーとしての認証
- ◆「あいち女性の活躍プロモーションリーダー」への就任
- ◆同性パートナーに対する住宅ローン連帯債務等の取扱い



- ◆堀川の水質浄化活動への協賛



- ◆環境配慮型店舗、環境車両の導入
- ◆ESG債への投資
- ◆LED照明の導入



- ◆AICHI WISH企業認定
- ◆瀬戸市ライフ・ワーク・バランス推進宣言
- ◆名古屋市ワーク・ライフ・バランス推進企業
- ◆愛知県ファミリー・フレンドリー企業として登録



- ◆創業塾の開催
- ◆知財活用ビジネスマッチング交流会による新事業支援
- ◆地域活性化サポートローンの取扱い
- ◆事業承継等の各種企業支援
- ◆キャッシュレス決済導入支援
- ◆せとしん資本性ローンの取扱い
- ◆若手陶芸作家等(ツクリテ)の定着支援
- ◆せとしん SDGs応援ローンの取扱い
- ◆SDGs型私募債、SDGs私募債(寄贈型)の引受け
- ◆尾張旭市地域の魅力商品活性化事業「旭色」の実施
- ◆人材紹介業務の取扱い



- ◆バリアフリー設備の整備
- ◆認知症サポーターの養成
- ◆あいち認知症パートナー企業
- ◆赤い羽根募金や募金機能付き自動販売機の設置による共同募金への協力
- ◆電話リレーサービスへの対応



- ◆地公体の地域見守り活動への協力
- ◆地域行事への積極的な参加
- ◆瀬戸市災害時協力事業所への認定
- ◆瀬戸信用金庫アートギャラリーの運営
- ◆(公財)瀬戸信用金庫地域振興協力基金による助成
- ◆総合グラウンドの市民への開放
- ◆旧山繁商店の保存・活用による歴史・文化を核とした新たなまちづくり
- ◆「ソーシャル・ローン」の取組み



- ◆再生トナーの利用
- ◆エコキャップ回収運動



- ◆クールビズの実施



- ◆プラスチックごみ削減への取組み(贈答品用レジ袋の廃止など)



- ◆緑の募金への協力
- ◆ペーパーレス化の推進
- ◆生ごみから堆肥を作り地域へ無償提供



- ◆マネロン・テロ資金供与対策の高度化
- ◆特殊詐欺撲滅に向けた取組みの強化
- ◆コンプライアンスの徹底



- ◆地公体との包括協定・連携による地域創生
- ◆商工会議所等支援機関との連携による企業支援
- ◆「愛知県SDGs登録制度」に登録

(令和6年4月1日 現在)



モイゾロ キョッコ
©GISPRI
みんなの環境活動を応援しています